

第18回 和歌山県母性衛生学会学術集会 プログラム

13:30～13:45 日産婦医会研修出席確認 ・ CLoCMiP 学術学会参加確認

13:45～ 学術集会開催 テーマ『周産期領域における感染症』
第18回学術集会長挨拶(ひだか病院 西森 敬司)

13:50～14:30 一般演題

第I群 座長:小早川 美賀(ひだか病院)

1. 妊娠中期より大腿骨短縮の所見を呈し出生後に
周産期良性型低フォスファターゼ症と診断された一例
和歌山県立医科大学産科婦人科学教室 寺本 綾女
2. Aクリニックにおけるフォーリーカテーテルを使用した分娩誘発および助産ケアについて
—2018年データの分析から—
稲祥会稲田クリニック 小山 久美子
3. 周産期の消毒剤変更による新生児マススクリーニング再採血率の改善
はまだ産婦人科 朝木 さおり
4. 骨盤周囲の不快症状に対する継続的な支援を行った一症例
翠助産院 宮崎 翠

14:30～15:10 一般演題

第II群 座長:曾和 正憲(ひだか病院)

1. 産褥期に劇症型A群溶連菌感染症を発症し救命し得た1例
橋本市民病院産婦人科 藤野 めぐみ
2. ペニシリンアレルギーを呈した梅毒合併妊娠の一例
ひだか病院 産婦人科 山本 円
3. 帝王切開術後に耳下腺腫脹をおこした15例の検討と予防法
はまだ産婦人科 濱田 寛子
4. 産科病棟におけるCOVID-19陽性妊婦の受け入れのための体制づくり
～日本赤十字和歌山医療センターの場合～
日本赤十字和歌山医療センター 西岡 優

15:15～16:30 オンライン基調講演

座長:西森 敬司(ひだか病院)

『最新の母子感染対策:サイトメガロウイルス・トキソプラズマ・COVID-19他』

演者:医療法人溪仁会手稲溪仁会病院不育センター長 山田 秀人

17:00 閉会